

RYOBI

スレーキ付丸ノコ

W-450P S

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6983199



●特 長

- 片手作業に最適なハンドル形状は作業能率を向上させ疲れを感じさせません。
- 強力モーターに強力なねばりが加わり、負荷に強く、厚板も軽く切断出来ます。
- 丈夫な定盤の採用により正確な切断を行なえます。
- スイッチを切ると瞬時に鋸刃が停止するブレーキ機構の採用により、安全に対する信頼は抜群です。
- 切れ味の良いチップソー付です。

●用 途

- 各種木材の切断

●仕様

- 電圧 100V
- 電流 5.7A
- 回転数 3,500R.P.M.
- 最大切込深さ 45mm
- 傾斜角度 0~45度
- 刃物寸法 外径140×内径12.7mm/20mm
- 重量 2.3kg
- コード 2芯コード 2m

二重絶縁

●通常付属品

- チップソー(外径140mm×内径20mm×50P)「本体装着」、
スパナ(22mm)、六角棒スパナ(5mm)、蝶ボルト、ソー
ガイドフェンス

●特別付属品(別販売)

- 縦横びき兼用刃 (外径140×内径12.7mm×70P)
- 横びき用丸鋸刃 (外径140×内径12.7mm×100P)
- ベンチスタンド

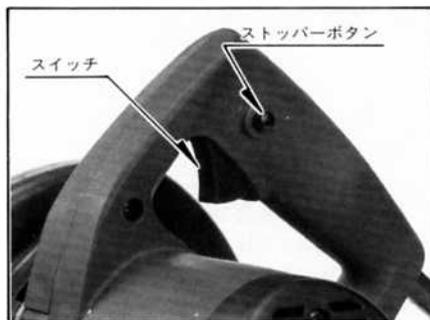
●ご使用に当たりますでの注意事項

本機を使用する前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- さし込みプラグを電源に接続する前に丸鋸刃は使用説明書に従って正しく、しっかりと締付けられているか確認して下さい。
- ローガードを固定して使うことは危険ですので絶対に固定しないで下さい。
- ローガードは身体が鋸刃に触れるのを防ぐものです。必ず鋸刃を覆い、円滑に動くことを確認してからお使いください。
- 材料に釘などの異物がないことを確認して下さい。異物があれば鋸刃が破損することがあり危険です。
- 切断ライン上からコードは離れた位置にあることを確認して下さい。感電の恐れがあります。
- 工具の掃除や、切込み深さ調整、角度の調整、整備点検、部品の交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつけたりした場合は異状の有無を確認した後、ご使用下さい。
- 運転中は鋸刃及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。鋸刃は常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場をいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には、作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行なって下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻き込まれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は、使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際には、さし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。定期点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービパワーツール取扱販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

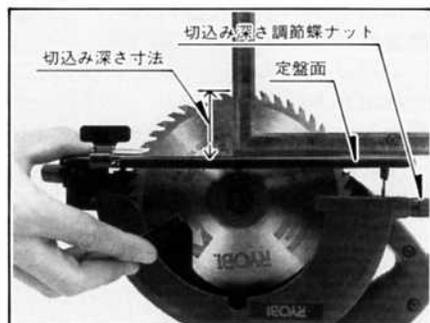
●スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。又、スイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すと、スイッチより指を離してもスイッチは入ったままになります。この場合、再度スイッチを引くとストッパーボタンが外れ、スイッチは切れます。連続ご使用の場合はこのストッパーボタンをご利用下さい。
- スイッチを切ると瞬時に丸鋸刃が停止するブレーキ付となっております。



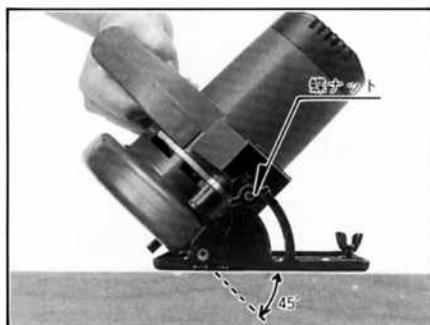
●切込み深さの調節

- 切込み深さ調節蝶ナットをゆるめますと定盤が上下に移動します。
- お望みの切込み深さに位置を決め、切込み深さ調節蝶ナットをしっかり締付けて固定して下さい。
- 切込み深さ寸法は定盤面から出ている丸鋸刃の寸法を測って決めます。



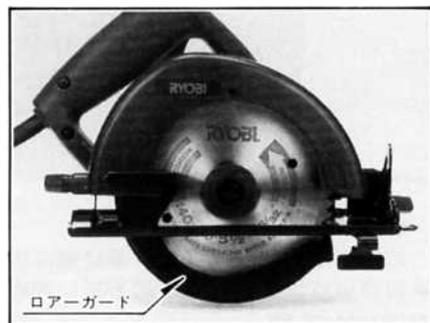
●傾斜角の調整

- 傾斜目盛の蝶ナットをゆるめ調節します。
- 鋸刃は0～45度まで傾けて切断することが出来ます。
- 傾斜角度を決めたら必ず蝶ナットを締付けて固定して下さい。



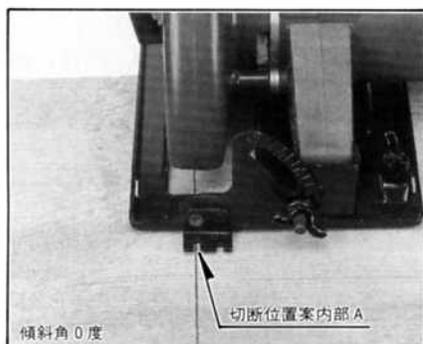
●ローアガード

- 事故を未然に防ぐため、ローアガードを付けてあります。
- ローアガードは作業中に自動的に持ち上がり、作業が終る時は自動的に丸鋸刃を覆いますので安全に作業を行なえます。

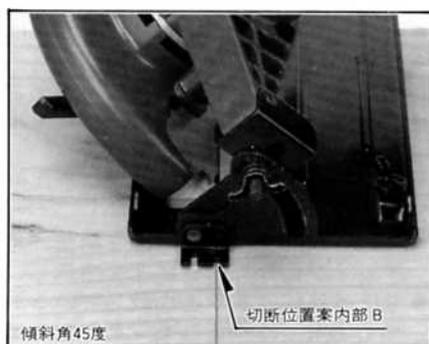


●切断位置

- 傾斜角0度の場合には定盤先端の切断位置案内内部(Aの位置)を墨打線に沿わせて加工して下さい。



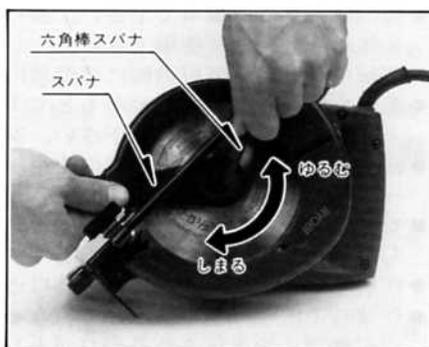
- 傾斜角45度の場合、Bの位置を墨打線に合わせて下さい。



●鋸刃の交換方法

- まずプラグを電源コンセントより外して下さい。

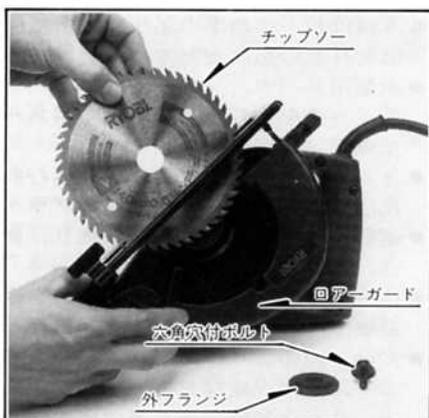
- ①付属のスパナで外フランジを固定し、六角棒スパナで六角穴付ボルトをゆるめます。六角棒スパナを反時計方向に回すとゆるみます。



- ②ローアガードを大きく回し、六角穴付ボルト、外フランジ、丸鋸刃の順で取外します。

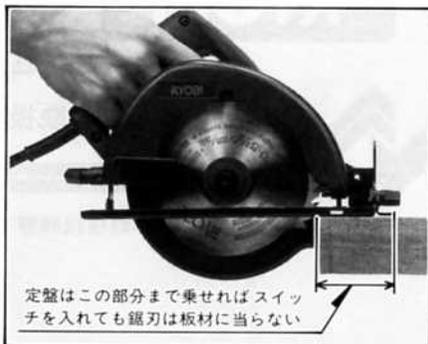
- ③新しい丸鋸刃、外フランジ、六角穴付ボルト、の順に取付け、六角穴付ボルトをしっかり締付けます。

※丸鋸刃取付けの際は、丸鋸刃の向き(回転方向)に注意して下さい。回転方向は本体セーフティガードの側面に矢印で表示してあります。



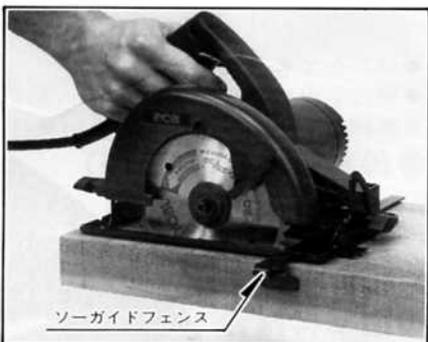
●切断の要領

- 木材の上に定盤面をのせ、鋸刃が木材に触れない状態でスイッチを入れます。
- 鋸刃の回転が上がり、一定の回転になりましたら定盤面を木材に密着させ、静かに前方へ押し進め、切断を行ないます。
- ひき肌を一様にする為には進め方を一定の速さに保つことが大切です。
- 材料の質に合った送り速度で切断作業を行なって下さい。



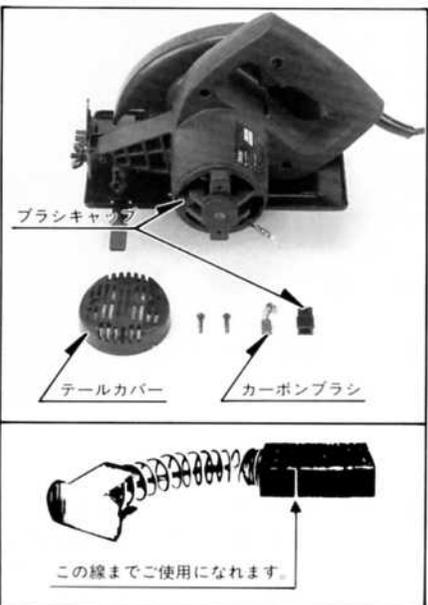
●ソーガイドフェンスの応用

- 墨打の必要がなく同寸法の加工が連続に出来ます。
- 切断巾寸法は丸鋸刃とソーガイドフェンスの案内面までの寸法によって決められます。
- ソーガイドフェンスは左右どちらにでも付けられます。



●カーボンブラシの交換

- モーター部にはカーボンブラシを使用しております。カーボンブラシは消耗品です。使用時間が延50時間程度になりましたら点検し、カーボンブラシの全長が4mm程度（横に線の入っている部分）になっていたら新しいカーボンブラシと交換してください。
- カーボンブラシの交換はプラスドライバーでテールカバーを固定している2本のビスを外しテールカバーを取外します。ブラシホルダーを手前に引き出せばカーボンブラシは簡単に取り出せます。カーボンブラシは2個1組となっています。専用のカーボンブラシと交換してください。



この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮
なくお買上げ店、最寄りのリョービパワーツール取
扱販売店、もしくはリョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変更の事があります。

発売元

 **リョービ販売** 株式
RYOBI 会社

 **リョービ** 株式
RYOBI 会社